

災害への備えは万全ですか

これからは雨が多くなる時期です。長雨や「ゲリラ豪雨」と呼ばれる集中豪雨は、河川の氾濫や土砂災害など、大きな被害をもたらします。被害を最小限にするため、気象情報には十分注意し、日ごろからの備えを心掛けましょう。



平成25年10月、京成成田駅で崖崩れが発生

家庭でできる備え

- 屋根瓦やブロック塀、外壁などを点検し、雨漏りの恐れがある箇所は修理する
- 雨どいや側溝を清掃し、詰まらないようにする
- 雨が強まる前に、浸水が多い場所に土のう、地盤の弱い斜面にブルーシートなどを設置する
- 市では、土のう袋やブルーシートなどの配布は行っていません。

土砂災害への注意

崖崩れをはじめとする土砂災害からは、危険のある場所から離れることで、身を守れます。

崖崩れの土砂は、斜面の高さの2倍の距離、または50メートル程度まで届くといわれています。

次の前兆を発見したら、速やかに崖から遠くに離れ、市に情報を提供してください。

土砂災害の前兆現象

- 斜面に亀裂ができる

- 小石が斜面からこぼれ落ちる
- 斜面から地鳴りが聞こえる
- 普段澄んでいる湧き水が濁る
- 斜面から水が吹き出す

県と気象庁では、大雨により土砂災害の危険度が高まった際に、土砂災害警戒情報を発表しています。市ではこの情報を基に、危険性の高い地域に対して避難勧告などを発令します(7ページ下段)。

この情報が発表された場合は、直ちに避難してください。速やかに避難ができるよう、日ごろから非常持ち出し品を準備し、市の指定避難場所や一時的に利用できる近くの集会所などを確認しておきましょう。

なりたメール配信サービス

防災情報ツイッター

なりたメール配信サービス

市では、携帯電話やパソコンへの「なりたメール配信サービス」を行っています。

メール配信を希望する場合は、利用登録を行ってください。
配信される情報(選択が可能)

- 防災情報
- 防災に関する情報
- 消防情報
- 防犯・安全情報
- 防災行政無線情報

登録方法

下記のQRコードを読み取るか、なりたメール配信サービス登録用アドレス(info-n@sg-m.jp)に空メールを送信し、返信される案内に従ってください。



返信メールが届かない場合、迷惑メール対策がされている場合が

あります。「sg-m.jp」ドメインからのメールを受信するように設定してください。

登録方法についての詳細は、土・日曜日、祝日を除く日の午前9時～午後6時にコールセンター(0570・055・783)へお問い合わせください。

防災情報ツイッター

なりたメール配信サービスなど

で配信した情報を成田市防災情報(@bousai_naita)でツイートします。ツイッターに登録してなくても内容を見ることはできます。

URL = http://twitter.com/bousai_naita

自主防災組織の結成を

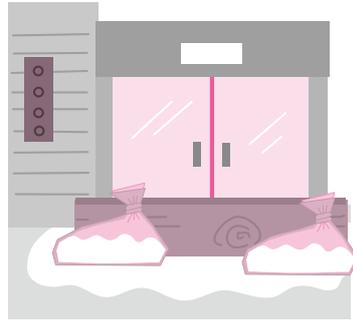
昨年11月に長野県で発生した地震は、白馬村で最大震度6弱を記

自宅でできる水防工法(簡易水防工法)

簡易水防工法は家庭にある物を使って水の侵入を防ぐ方法で、あくまでも水位の低い段階での対策です。



プランターを並べ、レジャーシートで包み、浸水を防ぎます。

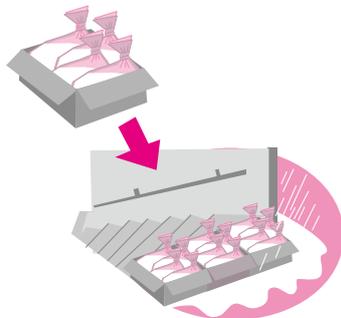


簡易水のうを作り、長めの板などと組み合わせて利用し、浸水を防ぎます。

「簡易水のう」の作り方



45リットル程度の容量のごみ袋を二重にし、中に半分程度の水を入れます(持ち運べる程度)。



段ボールなどに入れると持ち運びに便利です。そのまま並べ、水防にも利用できます。

録し、住宅全壊42件という被害をもたらしました。しかし、家族や近隣住民が行った迅速な安否確認と救出活動により、死者・行方不明者は1人も出ませんでした。このことは新聞などで大きく報道され、地域住民が協力して防災活動に組織的に取り組む「共助」の大切さがあらためて注目されました。

災害の規模が大きい場合、公的機関による緊急対応には限界がありますが、共助によって、被害を軽減することができます。

災害発生時はもちろん、日ごろから地域住民が一体となって防災活動に取り組むための組織を「自主防災組織」といいます。自主防災組織は一般的に、自治会や町内会を単位として結成されます。

現在市内では、100団体の自主防災組織が結成されていますが、県内で比較すると少ない状況にあります。自主防災組織が結成されていない地域では、自治会などが中心となり、組織の結成を検討してください。

すでに自主防災組織が結成されている地域では、日ごろから防災訓練や防災啓発を継続的に実施し、地域の防災力を高めましょう。

※くわしくは危機管理課(☎20・15226)へ。

避難情報に注意を払って

避難情報は、テレビ・ラジオ・なりたメール配信サービス・市ホームページ・防災行政無線・広報車などを通じて市民の皆さんに伝えられます。

避難準備情報

避難の準備を整え、テレビやラジオの情報に十分注意してください。避難行動要支援者*は避難を開始してください。

避難勧告

避難を開始してください。避難行動要支援者は避難を完了させてください。

避難指示

危険が迫っています。一刻も早く避難を完了させてください。

*高齢者、乳幼児、障がい者、傷病者、外国人、妊産婦など、災害発生時に何らかの支援が必要な人たち